

**製品名: eIF4A3 ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe01938**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,IP
反応性	人間、ネズミ、ハムスター
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.53mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ICC/IF 1:50-1:200,IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW: 47 kDa; Observed MW: 47 kDa

**抗原情報**

遺伝子名	EIF4A3
別名	DDX48; EIF4A3; eIF4AIII; hNMP 265; NMP 265; NMP265; NUK34
遺伝子 ID	9775
SwissProt ID	P38919
免疫原	ヒト Eif4a3 の合成ペプチド

**背景**

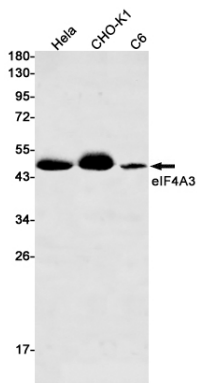
ATP 依存性 RNA ヘリカーゼ。mRNA のスプライスジャンクションに沈着する、スプライシング依存性多タンパク質エクソンジャン

クシオン複合体 (EJC) の構成要素。EJC は、少数のコアタンパク質と、EJC の組み立て時またはその後の mRNA 代謝時に一時的に複合体に結合する、複数の周辺核および細胞質関連因子からなる動的構造である。

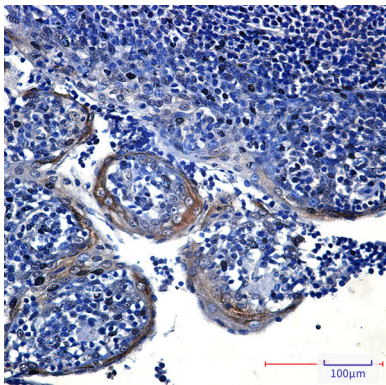
## 研究分野

エピジェネティクスと核シグナル伝達

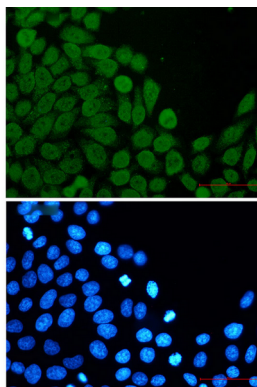
## 画像データ



eIF4A3 抗体を使用した HeLa、CHO-K1、C6 溶解物中の eIF4A3 のウエスタンブロット分析。



Eif4a3 抗体を使用したパラフィン包埋ヒト扁桃腺の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。



Eif4a3 抗体と DAPI (青) を用いた HeLa 中の Eif4a3 (緑) の免疫細胞化学分析